

【令和7年8月7日開催】

「副業人材・シニア・外国人の活躍促進に向けたセミナー
～先行事例から学ぶ、多様な人材が拓く地域の未来～」



だんだん
だんだん
複業団

DANDANFUKUGYODAN
@MATSUYAMA

副業人材活躍支援に関する事例紹介：愛媛県松山市
都市部人材デュアルワーク支援事業『だんだん複業団』

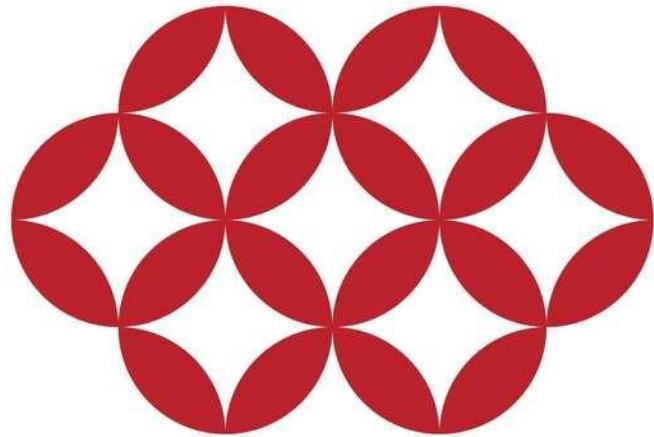
松山市について



- ・ 愛媛県のほぼ中央に位置する県庁所在地
- ・ 人口は四国最大の約50万人
- ・ 瀬戸内海に面し、温暖な気候と豊かな自然に恵まれている
- ・ 日本最古の名湯とされる道後温泉や松山城などの観光名所があり、正岡子規や夏目漱石ゆかりの地でもあり、歴史・文化の魅力が豊富にある



担当課の紹介



幸せになろう。
松山市
MATSUYAMA CITY

産業経済部 企業立地・産業創出課

濱崎 栄昭

- ・企業立地・産業創出課は「人が・街が・企業が元気な、活気ある都市」を目指し、本市経済の活性化と雇用創出を目的に様々な事業を行う。
- ・令和2年度より、人手・人材不足に悩む松山市内企業と複業等を通じて自らのスキル・経験を生かしたい都市部人材のマッチングを支援する都市部人材デュアルワーク支援事業「だんだん複業団」を実施。

事業実施までの背景

人口減少・人手不足

国では「副業・兼業の解禁」「テレワークや柔軟な働き方の推進」「関係人口の創出」など、地方への人の流れをつくる動きが加速。

市長公約・総合計画

市では市長公約や総合計画などの中で「デュアルワーク」の推進による都市部からの人の呼び込みや人手の確保を掲げる。

**外部人材を活用した地域経済の成長と関係人口の創出を
目的とした「都市部人材デュアルワーク支援事業」を開始**

* 本事業は、地方創生交付金やデジタル田園都市交付金を活用して実施（1/2国費、1/2市の一般財源）

だんだん複業団のコンセプト



DANDANFUKUGYODAN
@MATSUYAMA

だんだん複業団の「だんだん」には、
「徐々に・じわじわと」の意味と松山市の
方言で「ありがとう」の意味があります。

松山市内企業と複業人材が「だんだん」と
お互いに分かり合い、関わった人たちが笑
顔で「ありがとう」と思い合うプロジェク
トに育てたいという意味を込めました。

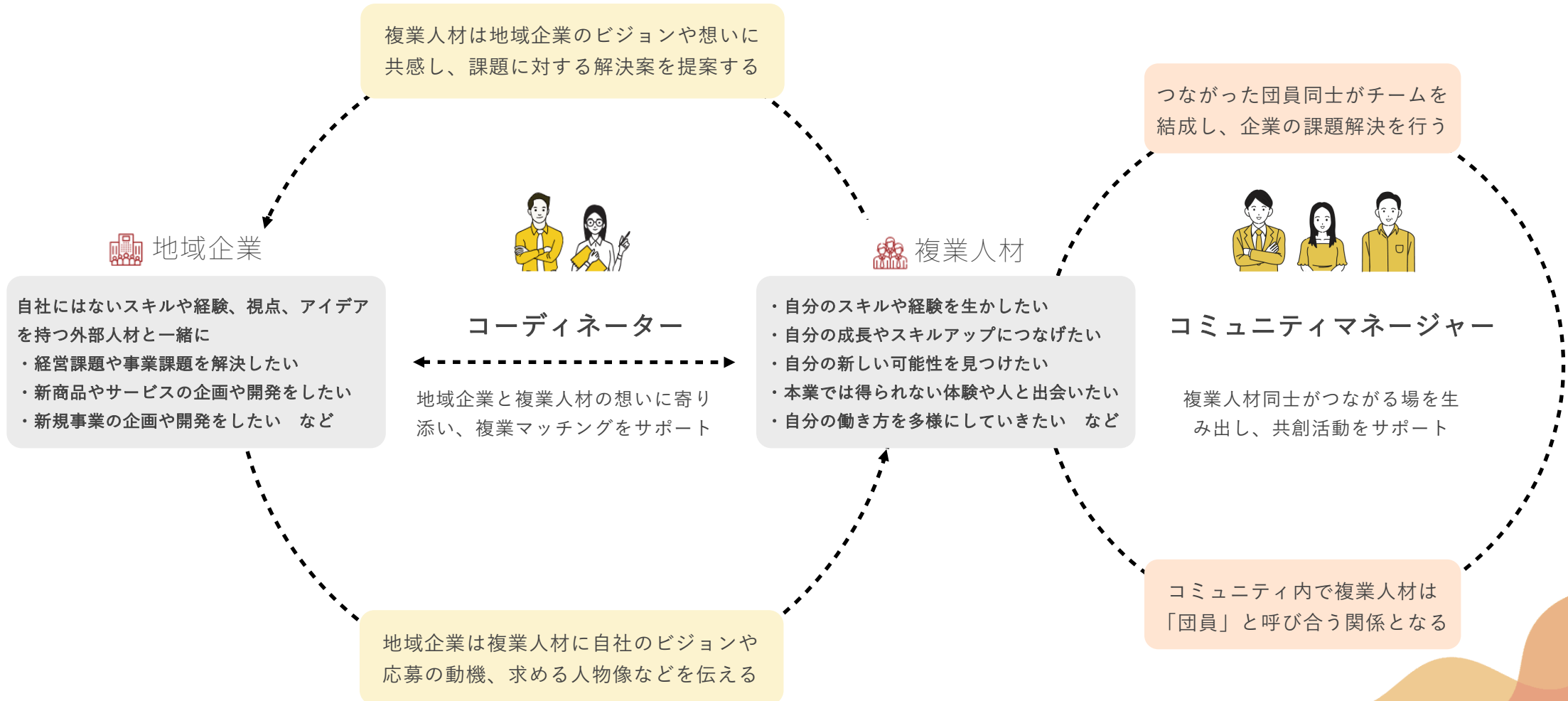
★本業とは別に副収入を得る「副業」ではなく、どれも本業と捉える「複業」を採用。

だんだん複業団の全体像

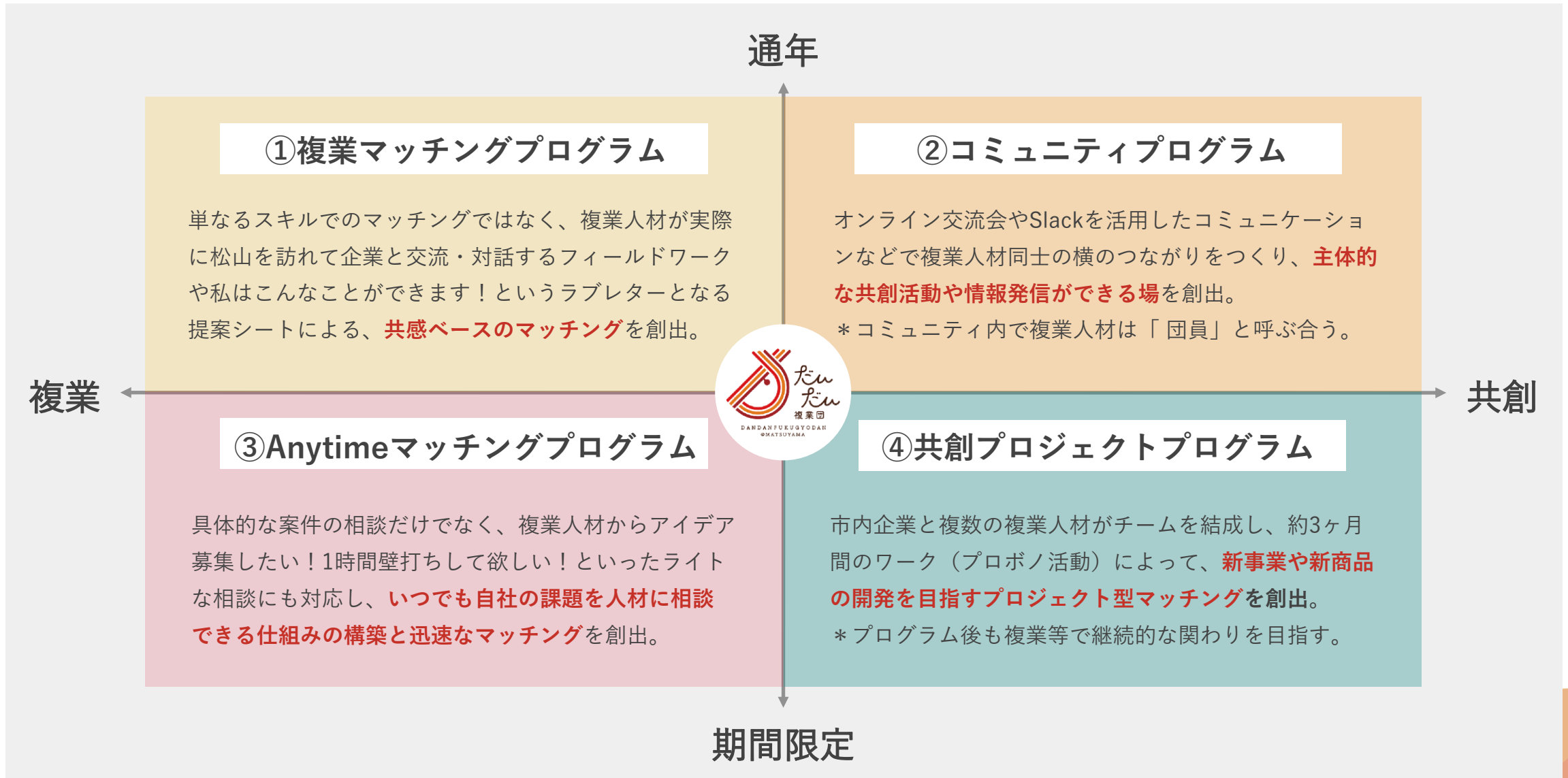
① 企業課題の解決

+

② 関係人口の創出



事業において実施した4つのプログラム



① 複業マッチングプログラム

単なるスキルでのマッチングではなく、複業人材が実際に松山を訪れて企業と交流・対話するフィールドワークや私はこんなことができます！というラブレターとなる提案シートによる、**共感ベースのマッチング**を創出。

② コミュニティプログラム

オンライン交流会やSlackを活用したコミュニケーションなどで複業人材同士の横のつながりをつくり、**主体的な共創活動や情報発信ができる場**を創出。
* コミュニティ内で複業人材は「団員」と呼ぶ合う。

③ Anytime マッチングプログラム

具体的な案件の相談だけでなく、複業人材からアイデア募集したい！1時間壁打ちして欲しい！といったライトな相談にも対応し、**いつでも自社の課題を人材に相談できる仕組みの構築と迅速なマッチング**を創出。

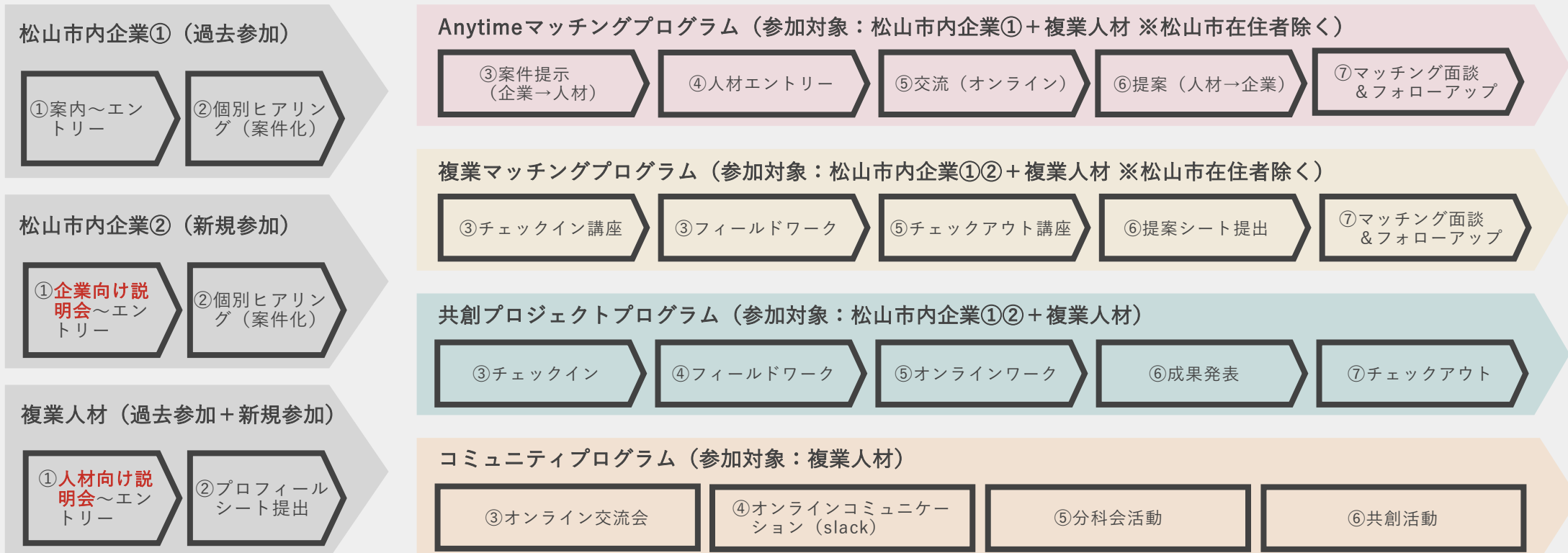
④ 共創プロジェクトプログラム

市内企業と複数の複業人材がチームを結成し、約3ヶ月間のワーク（プロボノ活動）によって、**新事業や新商品の開発を目指すプロジェクト型マッチング**を創出。
* プログラム後も複業等で継続的な関わりを目指す。

期間限定

4つのプログラムの流れ

松山市内企業・複業人材ともに説明会への参加等からエントリーを経て、4つのプログラムに参加できるスキームを構築（プログラムごとに参加条件あり）。



企業向け説明会・人材向け説明会

市内企業向けはセミナー形式、複業人材向けはミートアップ形式で事業・プログラムの説明や参加者同士での交流を行った上で、事業への参加を促進。

地方企業だからこそできる 人材採用・定着とは

主催：松山市

参加費：無料

“離職者50名”からの人材採用とチーム作りの再出発

少子高齢化を背景とした生産年齢人口減少に伴う人手不足に加え、エネルギー価格の高騰やデジタル化による産業構造の転換など、地域企業を取り巻く環境は急速に変化しています。こうした経営環境の変化に対応しながら、企業が持続的に成長・発展するために、付加価値の拡大や労働生産性を向上させる一つの手法として多様な人材活用が注目されています。本セミナーでは、「地方企業だからこそできる人材採用・定着とは」と題し、株式会社ゆうぼく代表取締役の岡崎晋也氏をゲストにお招きし、退職者が相次ぐ困難な状況から組織を成長させた「人材採用」と「チーム作り」についてお話いただきます。

GUEST 株式会社ゆうぼく 代表取締役
岡崎 晋也

7/4(木) 18:30
@サイボウズ松山オフィス

対象	日程	場所	お申込み
松山市内企業 新たな人材活用に 관심이ある、人材採用や既存事業の拡大、新規事業の創出等の課題がある企業などにおすすめです ※松山市内に拠点(支店可)がある法人・個人事業主に限ります	2024年 7/4(木) 18:30-20:30	サイボウズ松山オフィス 〒790-0002 愛媛県松山市二番町 3-7-12 QUALITA MATSUYAMA 3階	締め切り 7/3(水) 18:00まで https://forms.office.com/r/sCRY3Zj0JM 

参加無料！ 愛媛県松山市主催 ミートアップイベント

主催：松山市
運営：株式会社パソナ JOB HUB

地域に **かかわる**、地域と **つながる**、地域で **つくる**

GUEST

愛媛県松山市で
地域複業 & 地域共創 を
はじめてみませんか？

高石 美由紀氏
清水 覚氏
福島 香織氏
向中野 恵氏

7/30 Tue | 19:00-21:00
東京会場 & オンライン

対象 複業を通じて地域の企業に貢献したい、地域での共創活動に取り組みたいと考えている会社員・フリーランスの方

本イベントはだんだん複業団のこれまでの取組内容や本年度のプログラムをご紹介します。また、昨年度参加団員4名から、だんだん複業団への参加を通じて感じた地域複業の魅力や地域共創の価値についてのお話をお聞きます。地域での複業や共創活動に興味がある、自分のスキル・経験を試してみたい、新しいチャレンジをしてみたい、地域のコミュニティで活動してみたいと考えている方におすすめのミートアップイベントです。現地会場ではゲストや参加者同士の交流タイムも設けます。

場所	お申込み
●渋谷会場：Plug and Play Shibuya イベントスペース 住所：東京都渋谷区道玄坂一丁目10番8号渋谷道玄坂東急ビル1F ●オンライン：Zoomウェビナー お申し込みいただいた方にURLをお送りします	https://dandanfukugyodan-20240730.peatix.com/ 締切：7/29(月)18:00まで 定員：渋谷会場30名 オンライン100名 

中間支援事業者の紹介



P A S O N A
JOBHUB

株式会社パソナJOB HUB プロジェクトメンバー

までのこうじ
萬里小路 忠昭



- ・複業実践者としての経験を生かし、令和3年度～6年度の4年間に渡り、だんだん複業団の事務局・複業人材コーディネーターを務める。
- ・4年間の事業において、40社以上の松山市内企業と200名以上の複業人材の伴走支援を行い、約100件のマッチングを創出。
- ・複業によるマッチングに留まらず、複業人材同士のつながりをつくるコミュニティや複業人材がチームを組み、新商品・新事業創出を行う共創プロジェクト等のプログラムを設計・企画。

中間支援事業者としての役割①

市内企業のビジョン・課題と複業人材のスキル・経験を整理する

< 市内企業の紹介シート >

< 複業人材のプロフィールシート >

会社名：



代表の顔写真	基本情報	ホームページ 二次元コード SNS 二次元コード
	代表者： 担当者： 所在地： 設立年月： 従業員数： 事業内容： 大事にしている価値観：	

企業の特徴
がわかる写真

企業の特徴

企業の特徴

会社名：



企業課題	一緒にしたい人物像
代表の顔写真	メッセージ

フリガナ 氏名	所属 会社名	性別	 ※写真（できる限り最新のもの）を入れてください
出身地 <small>※市区町村まで</small>	居住地 <small>※市区町村まで</small>	年齢	
自己紹介			自分を一言で表現すると・・・
だんだん複業団にエントリーした理由・動機			
だんだん複業団でやりたいこと・実現したいこと			私ができること ※3つまで
			その他（趣味・特性・資格など）

※などを記載ください ▼

中間支援事業者としての役割②

市内企業と複業人材がお互いのことを知る・つながる場をつくる

< 市内企業の店舗・オフィスを訪問・視察 >



< 市内企業と複業人材による交流・対話 >



中間支援事業者としての役割③

市内企業と複業人材の翻訳者となり、共感マッチングを生み出す

< 市内企業に複業人材が提出する提案シート >

< 市内企業と複業人材のマッチング面談 >

	提案する 企業名		フリガナ 氏名	
	提案 タイトル		所属	
企業の魅力 (チェックイン講座やフィールドワークを通じて感じたこと・インプットしたことを羅列)		企業の課題 (チェックイン講座やフィールドワークを通じて感じたこと・インプットしたことを羅列)		
提案する理由・背景 (自身が活かせるスキル・経験も羅列)		提案内容の概要 (詳細は2枚目以降に記入ください)		
わたしが関わることによる企業への効果・影響		具体的な関わり方 (スタンス・頻度・時間・コミュニケーション方法・成果物など)		
複業で関わるにあたっての要望や事前にお伝えしておきたいこと		希望する報酬 (時間給・成果物などを具体的に記載ください)		

記載ください (図や表などの挿入可) ▼



中間支援事業者としての役割④

マッチング時の熱量のまま取組開始から成果創出をサポートする

<キックオフ同席 & 進捗ヒアリング>



<アワードの応募 & 特別賞の受賞>



中間支援事業者としての役割（おまけ①）

松山の魅力にも触れ、また訪れたい・住みたいと思える工夫を

<フィールドワーク内でまちを散策>



<まちづくり団体と一緒にまち歩き>



4つのプログラムの変遷

企業と複数の人材（1対n）でプロジェクトチームを結成し、一人ひとりの得意・強みを掛け合わせて、新事業・新商品開発等を促進

共創プロジェクトプログラム

企業が人材にいつでも相談し、迅速なマッチングが可能な仕組みに

Anytimeマッチングプログラム

多様なスキル・経験を持つ人材同士の団員コミュニティをつくり、主体的な活動や発信を促進

コミュニティプログラム

企業と人材の1対1の
マッチングを創出

複業マッチングプログラム

令和2年度

3年度

4年度

5年度

6年度

5年間の事業成果（定量面）

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	計
参加企業数	13	10	10	12	12	57
エントリー人材数	80	86	103	119	115	503
松山現地への訪問人材数	17	19	20	30	23	109
提案・応募人材数	30	39	32	55	78	234
提案・応募件数	99	94	76	93	108	470
マッチング企業数	11	7	9	11	11	49
マッチング人材数	14	15	15	24	28	96
マッチング件数	22	18	20	30	31	121

* 企業数および人材数は延べの数（同じ企業・人材が重複してもそれぞれカウントした数値）となります。

5年間の事業成果（定性面）

市内企業が抱える課題の ボトルネックが明確に

→複業人材やコーディネーターの**客観的な視点・アイデア**によって整理される

複業人材の経験・知見が 市内企業の人材育成に

→複業が企業の人手不足解消だけでなく**社内人材のスキルアップにも波及**する

松山市や市内企業の 認知度向上につながる

→事業内および複業内での広報PRによって**テレビ・新聞等での露出**が増える

プログラムに参加した 複業人材が松山へ移住

→複業が多様な働き方の促進だけでなく**地域への愛着や暮らし方にも影響**する

まとめ：これまでとこれから

これまで（令和2年度～6年度）

①市内企業が抱える課題解決 ②市への関係人口の創出の2点を目的に事業を実施し、**共感をベースにした複業マッチングの創出**や**自立した人材コミュニティの構築**、**チームで行う共創プロジェクトの創出**などが実現した。



これから（令和7年度～）

「外部人材等活用イノベーション促進業務」として、市内企業と市外の人材・企業、特に**スタートアップ企業とのマッチングを支援することで、新しいアイデアや高度な技術による新事業の創出**につなげ、地域経済の活性化を実現する。



だんだん
だんだん

複業団

DANDANFUKUGYODAN

@MATSUYAMA